

## 日本におけるベトナム半導体人材獲得の現状課題

ONE-VALUE株式会社

2025年4月

## 半導体産業の概要

- 2021年から2024年までの世界半導体産業の売上高、2025年の予測…4
- 半導体分野の主要国と大手企業－2024年世界の手大半導体企業の時価総額…5
- 日本国内の半導体工場の分布と人材需要…6
- 半導体人材の2つの分類と詳細－高度人材：研究・開発職、中度人材：オペレーター・生産技術職…7
- 半導体エコシステム…8の半導体産業進出企業…8
- ベトナムの半導体産業における大手企業…9
- ベトナム半導体人材市場の概況…10

## なぜベトナムの半導体産業に参入すべきか？

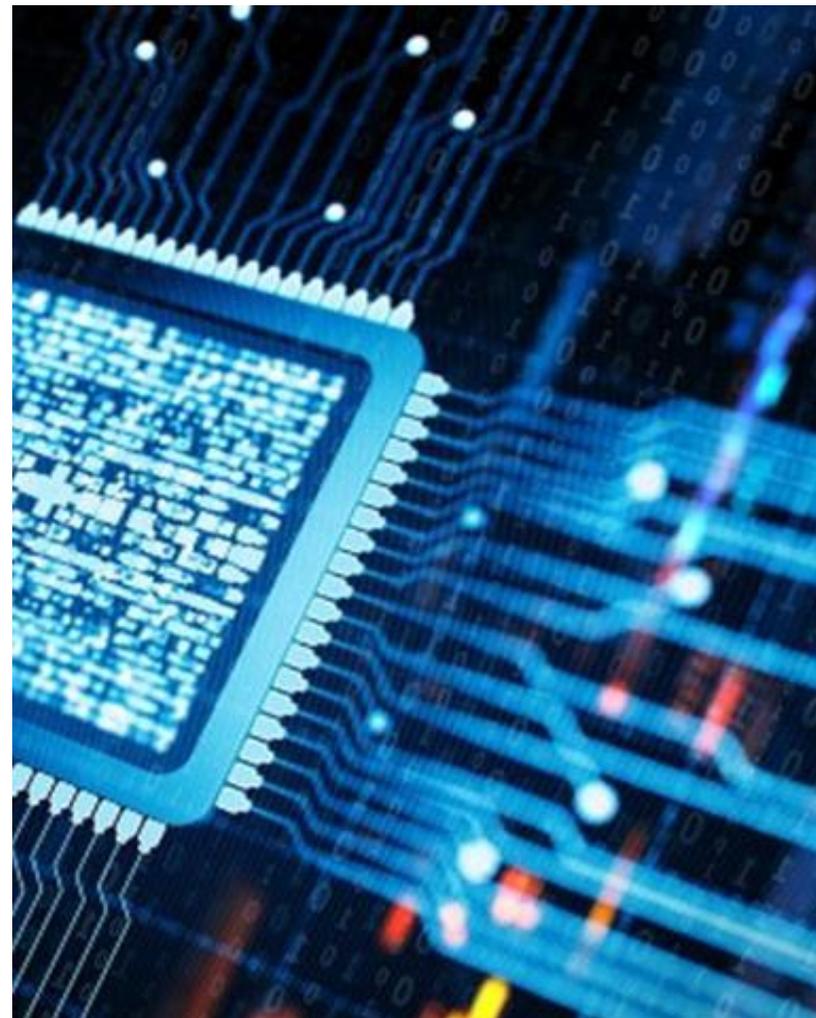
- 発展に向けた環境整備…12
- 発展に向けた優遇策…13
- 人材育成の強化…14
- ベトナムの労働市場に関する3つの視点(労働コスト、労働の質、潜在力)…15
- 日本がベトナム人材を採用するポテンシャル…16

## ベトナムにおける半導体人材の教育・訓練活動

- 半導体事業における主なプレーヤーと役割－政府、大学・研究機関、国内企業、外資企業…18
- ベトナム半導体産業の発展戦略実行計画(2030年まで)…19
- 半導体産業の人材に関する6つの課題と解決策… 20
- ベトナム企業側の人材育成支援状況…21
- 半導体分野がある代表的な公立大学一覧、半導体関連の大手企業が運営する私立大学一覧…22

## ベトナムの半導体人材を引き寄せるための課題

- ベトナムの半導体人材育成における課題と解決策…24
- エグゼクティブサマリー…25



ベトナムは、世界的大手企業の参入と国内スタートアップの成長により、半導体製造の中心地として発展し、多くの製造施設を設立する計画を立てている。

## 現在の半導体エコシステム

## 評価



サムスン (Sam Sung) 研究開発センター(ハノイ)

ベトナムは半導体産業を発展させる大きな可能性を持っている。

特に電子産業は非常に発展しており、以下のような企業が参入している。

1. インテル、アンコール、ハナミクロンなどの主要な半導体企業
2. 大手電子機器製造企業、特にサムスンの重要な拠点
3. Viettel、VNPT、FPT、CMCなど多くの国内大手テクノロジー企業

ベトナムの半導体分野における人材獲得競争は激しく、政府は国内外の市場ニーズに対応するため、中長期的な対策を実施している。

### ベトナム半導体人材市場の概況



Sample

- ベトナム政府およびFPT等の大手民間企業は一丸となってベトナム国内の半導体人材育成を行っていく方針。ベトナムは自国を半導体製造のHUBとすることを目指しており、ベトナム内資および外資企業がベトナム国内に半導体製造拠点を続々と新設している。こういった状況に加えて日本の他に米国、韓国、中国、台湾等でも半導体人材の需要が高まることから、世界的に半導体人材の需要に供給が追い付かない状況となり、**ベトナムの半導体人材競争が過熱化している状況**となる。

## なぜベトナムの半導体産業に参入すべきか？

ベトナムの半導体産業の大きな発展のチャンスを迎えている。これらの発展は、政府による恵まれた環境整備や優遇策の実施、若くて安価な人材や、豊富な労働力によって支えられている。

### ① 発展に向けた環境整備

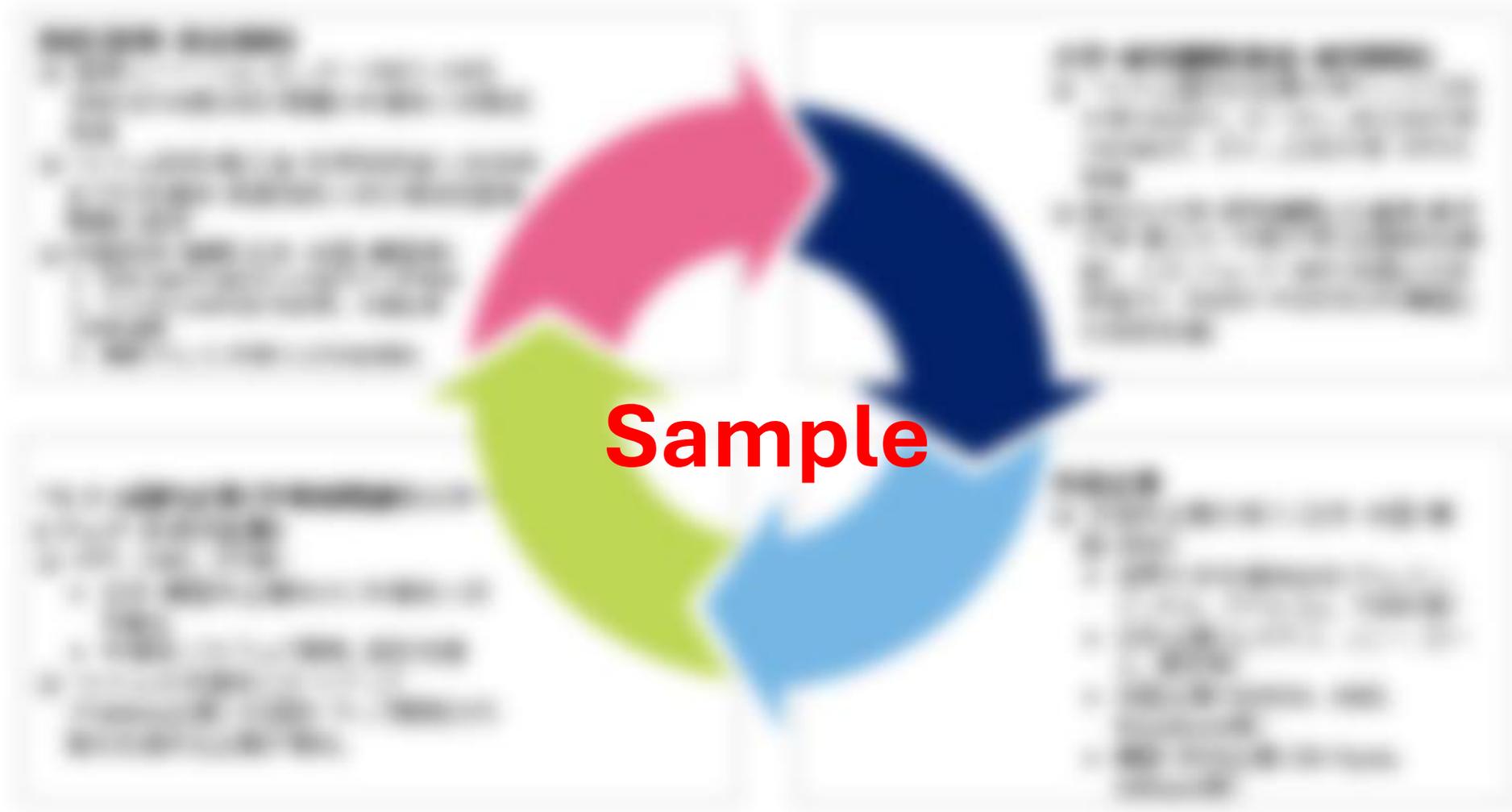


Sample



ベトナムでは、政府、大学、民間企業が連携し、半導体人材の育成を加速させている。

半導体事業における主なプレーヤーと役割



出所: ONE-VALUEが作成

FPT、ViettelやCMC等の国内企業は、実務教育の提供と大学との連携を通じて、ベトナムの半導体技術者を育成し、特にソフトウェア開発や設計の分野で強みを持っている。

ベトナム企業側の人材育成支援状況

